

【業績優秀者返還免除申請書(様式1)の記入要領】

申請者の所属等の情報や「大学院における研究課題等」欄、「業績の種類」欄へは、申請者本人が入力してください。本学webページ掲載のExcelファイルを使用し、xlsx形式で提出してください。

■申請者の所属等の記入欄について

- ・「令和 年 月 日」は、申請年月日を記入してください。
- ・「課程」は、いずれか該当するものを選択してください。
- ・「研究科名・専攻名」は、所属の研究科名、学府名、教育部名及び専攻名を記入してください。
- ・「学籍番号」(8桁)、「奨学生番号」(11桁)、「生年月日」、「氏名」をそれぞれ記入してください。
- ・「氏名」は、日本学生支援機構に登録している氏名と同じ氏名で記入してください。改姓した場合は、括弧書きで改姓後の氏名を記入してください。
- ・認定結果は、日本学生支援機構からの通知はスカラネット・パーソナルの登録住所、本学からの通知の場合はUTASの登録住所へ、7月頃送付予定です。住所や電話番号に変更がある場合は、貸与終了後にスカラネット・パーソナルを通じて届け出てください。

■「大学院における研究課題等」欄について

- ・大学院における研究課題等の「題目」と「概要」を枠内に記入してください。

■「業績の種類」欄について

- ・本学webページに掲載されている記入例を参考に記入してください。
- ・各業績の評価については、所属研究科等の規程に基づき審査が行われます。
- ・貸与期間中の業績が評価対象となります。
- ・返還免除内定者は「1.学位論文その他の研究論文」に内定者であると明記してください。
- ・不明な点は、新領域・JASSO特に優れた業績による返還免除担当に問い合わせてください。

■業績を証明する書類(添付資料)について

- ・次のいずれかの拡張子による電子データで作成してください(pdf、docx、xlsx、pptx、jpg、png)。
- ・資料ごとに必要項目と最大ページ数が設定されていますので、次ページを参照してください。
- ・電子データのタイトルは「氏名」+「資料」+「申請書に記載の資料番号」としてください。

例:新領域太郎申請書.xlsx、新領域太郎業績チェック表.xlsx、新領域太郎博士学位論文1-1.docx、新領域太郎特許5-1.pdf、新領域太郎TA委嘱7-1.pdf

〈留意事項〉

学籍番号・奨学生番号・電子データのタイトルを含めた入力された情報について誤りがないか、印刷した時に文章が欠けずに全て表示されるか確認をお願いします。

申請書と資料に記入されている資料番号が一致しないケースが見受けられますので、ご確認をお願いします。

記載内容と添付資料の内容に相違がある場合、業績とみなされない場合もありますのでご注意ください。

【資料の必要項目及びページ数】

最大ページ数内で必要項目の内容が含まれるように資料をご準備ください。

業績の種類		必要項目と注意	最大ページ数
評価対象となった項目について、各1点の資料を提出			
1	学位論文その他研究論文	<p>【学位論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者名 論文タイトル 論文内容の概要 <p>【その他の研究論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者名（著者名） 論文タイトル 論文内容の概要 学術雑誌等名及び発行日 <p>【学会での発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者名（発表者名） 題目 会議名 主催者名 発表日 表彰、受賞等 <p>【論文及び学会での発表により受賞または表彰による機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者名 受賞、表彰内容及び日付 奨学金や外部資金の獲得情報 <p>【日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者名 日付 特別研究員採用または競争的資金獲得情報 ※特別研究員証明書または民間財団等が公募している競争的資金に係る証明書等 <p>※論文内容の概要が複数ページに渡る場合には、1ページ目のみ提出してください。</p>	4
2	大学院設置基準第16条第1項に定める特定の課題についての研究の成果	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名 研究の成果 <p>※研究成果の内容が複数ページに渡る場合には、最大ページ数（3ページ）以内で提出してください。</p>	3

3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名 試験及び審査の結果 ※試験及び審査の結果が複数ページに渡る場合には、最大ページ数（3ページ）以内で提出してください。	3
4	著書、データベースその他の著作物（第一号、及び第二号に掲げるものを除く。）	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名（著者名） 著書、データベース等タイトル 著書、データベースの概要 発行日 ※著書、データベースの概要が複数ページに渡る場合には、最大ページ数（3ページ）以内で提出してください。	3
5	発明	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名（発明（考案）者名） 特許に関する項目 ※特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分がわかるもの。出願番号、出願日、特許番号、実用新案番号、登録日等の記載があるもの。団体での出願の場合は、申請者名が確認できるもの。	3
6	授業科目の成績	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名 各授業の成績の詳細 日付 	2
7	研究又は教育に係る補助業務の実績	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名 業務内容及び実績 日付 ※業務内容及び実績が複数ページに渡る場合には、最大ページ数（3ページ）以内で提出してください。	3
8	音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名 発表会名 日付 成績 ※専攻分野に関連した業績であることを確認してください。	3
9	スポーツの競技会における成績	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名 競技会名 日付 成績 ※専攻分野に関連した業績であることを確認してください。	3
10	ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名 活動内容及び実績 日付 ※申請者が参加されたことの確認が取れない資料（写真や新聞記事など）は不備となりますので申請者本人が参加されたことが分かる資料（参加者名簿など）の提出をお願いします。 ※活動内容及び実績が複数ページに渡る場合には、最大ページ数（3ページ）以内で提出してください。	3
11	その他機構が定める業績	内定に関する証明書は不要です。	